Rotary International District 2500

Governor's Monthly Letter

2018・2019

インスピレーションになろう

Rotary

Vol.12 ガバナー月信 2019.6.1

■目次

細川　吉博　第2500地区ガバナーメッセージ …… 1

第１分区ＩＭ報告 …… 2

第４分区ＩＭ報告 …… 4

第５分区ＩＭ報告 …… 6

第3590地区大会報告 …… 8

第2500地区第２回女性会員研修会を開催して …… 10

文庫通信 …… 12

2019-2020年度米山記念奨学会 …… 13

ハイライト米山 …… 14

2019-2020年度PETS.　地区研修・協議会 …… 16

コーディネーターニュース …… 18

新入会員紹介 …… 19

ロータリー財団寄付者・米山功労者・物故会員 …… 20

例会出席率 …… 21

ガバナー・メッセージ

2018－19年度
国際ロータリー第2500地区ガバナー　細　川　吉　博
（帯広北ロータリークラブ）

2018－2019年度もあと１ヶ月を残すのみとなりました。この１年間多くのロータリアンの皆さんにお会いして色々学ばさせていただきました。本当にありがとうございました。

インターシティミーティングも６月８日の第２分区を残すのみとなりました。織戸ガバナー補佐のご指導のもと下川ロータリークラブがホストとして開催されます。皆さんで植樹を計画されているとのことです。サンルダムの周辺に植樹することで将来、多くの人を癒す素敵な場所になることを期待して楽しみにしています。

この月信が発行された時はきっとハンブルクでの国際大会に参加しています。2500地区からも多くのロータリアンの参加をいただいてきっと有意義な時間を過ごしているはずです。ロータリーの楽しみ方は色々ありますが国際大会に参加することは多くの仲間に会え、ロータリーの情報を確かめられるなど価値ある機会です。次年度吉田年度はホノルルです。ロータリアンであることを意識させてくれる国際大会に是非参加してみてください。

今年のゴールデンウイークはいかが過ごされましたか。私は葭本PDG、笹谷財団委員長、荒井グローバル補助金小委員会委員とイギリスのノーリッジに行ってきました。

今年度グローバル補助金を使ってイギリスのイーストアングリア大学（UEA）に留学しています西浦早織さんの近況を伺うためと、ホストスポンサークラブとしてお世話いただいていますRI1080地区のノーリッジRCを訪問することを目的に行きました。

羽田空港からロンドンヒースロー空港に到着して空港近くのホテルにまず２泊しました。到着翌日は笹谷委員長のお知り合いのロンドン市内のCANARY WHARFロータリークラブのロータリアン広綱晶子さんとお会いし、ロンドン市内を観光しました。お仕事が留学生の支援ですがそれのみならず就職のお世話もされているとのことで、今後ロータリーを通じて留学など希望される人には心強い日本人の方です。

翌日はロンドンリバプール駅からおよそ110分の汽車移動をしてノーリッジに到着しました。ロータリアンの方が駅まで迎えにきていただき街中の案内、地域の環境対策として風力発電などの再生可能エネルギーについてのお話を伺いました。その後UEA学長のデビッド・J・リチャードソン教授にお会いしました。UAEは1963年に設立され、UKトップ15、世界ランキングではトップ200にランキングされる活気溢れる大学です。また学長であると同時にセインズベリー日本芸術研究所の理事長を務められていて、多くの日本人が現地の人と共にスタッフとして日本研究されていました。その内容は芸術品のみにとどまらず、北海道の遺跡の発掘なども東京大学と共同で研究していたり、漫画などについてと幅広いものでした。実は帰国する前日に訪れた大英博物館ではこの財団の日本のマンガ展を特別企画として行うという掲示が建物正面に立てられていました。

ノーリッジRCの例会にも参加しましたが1080地区ガバナー　デービット・シンプソン氏ら地区内の多くの皆さんも参加していただけました。西浦さんをお世話して頂いているホストファミリーの方も大変気さくな素晴らしい方でした。西浦さんの研究はアフリカなどにおける魔女狩りなど呪術など調べているとのことでした。

今後1080地区と何らかのつながりを持ち、青少年交換事業やVTTなどでの相互訪問ができればますますロータリーの魅力が増えると思います。

いよいよロータリーガバナーとして最終月です。皆さんとロータリーの素晴らしさを少しでも感じれる1ヶ月にしたいです。

なまらいいでない『ふるさと』相互交流と人材活用

国際ロータリー第2500地区
第１分区ガバナー補佐　中　陳　憲　一
（稚内南ロータリークラブ）

桜の開花も1週間早く、北の大地にもやっと春の気配が感じられる今日この頃であります。

何かとお忙しい細川ガバナーをお迎えして国際ロータリー第2500地区第1分区都市連合会（インターシティミーティング（IM））が5月19日午後3時から「サフィールホテル稚内」で開催されました。第１分区７クラブ160名の全員登録のもと100数名のメンバーにお忙しい中出席していただきました。

細川ガバナーには、前日名寄ロータリークラブ60周年式典を終えられて超多忙の中、稚内IMにお越しいただき心より御礼申し上げたいと思います。

2018～ 2019年度国際ロータリー　バリー・ラシン会長は「インスピレーションになろう」と仰っております。会長は前向きな変化を生み出し、私達が今日直面する課題に勇気と希望そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲が必要であると話しております。

そして細川ガバナーは、「行動するロータリー、つながるロータリー～ロータリーの未来を考えよう～」の活動方針のもとに、地域の中でロータリアンとして自覚と誇りを持って活動してゆきましょうと言っておられました。

第1分区7クラブのロータリアンの皆様、今一度再確認しようではありませんか。

この度、IMのホストクラブであります稚内南ロータリークラブでは坂野実行委員長を中心に有意義な、かつ、楽しいIMにしようと努力してきました。

基調講演は東京稚内会の小坂輝雄会長が「なまらいいでない『ふるさと』相互交流と人材活用」と題してお話しいただき同会の取り組みや故郷稚内に対する思いなどを話されました。

小坂氏は、2009年から会長を務め、これまで個人でナマコの養殖、同会としては、ふるさと訪問、ふるさと子供夢プロジェクトなどを展開しています。

市内の子供達が夢と希望を持ち、自分の将来や進路を考える機会にと様々な分野で活躍している稚内出身の同会メンバーを、市内中学校や高校に派遣して授業を行うもので、小坂氏は「講師を務めたメンバーは、自分の人生を母校の後輩に語ると共に、自らの人生を振り返れたと喜んでいる」と語っていました。

基調講演が終わり懇親会に移ってからは、稚内大谷高校の吹奏楽部による演奏、明田直前会長の生オケでおおいに盛り上がり、各クラブの「なまらいいでないふるさと名産ゲーム」で楽しいひと時を過ごし、今まで以上に第1分区7クラブのメンバーの交流も深まり非常に有意義な都市連合会を終える事ができました。

DISTRICT 2500
JAPAN
WAKKANAI SOUTH
JAPAN
豊富R/C
豊富R/C

DISTRICT 2500
JAPAN

DISTRICT 2500
JAPAN
WAKKANAI SOUTH
JAPAN

BE THE
INSPIRATION
ROTARY

JAPAN
BE THE
INSPIRATION
ROTARY

DISTRICT 25
JAPAN

BE THE
INSPIRATION
ROTARY

WAKKANAI SOUTH
JAPAN

人を大切にする経営

国際ロータリー第2500地区
第４分区ガバナー補佐　山　市　喜　雅
（紋別港ロータリークラブ）

RI第2500地区第4分区のIMを開催するにあたり、特別講演講師の坂本光司先生を始め、細川吉博ガバナー、小野哲パストガバナーのご臨席を賜り、第4分区7クラブのロータリアンの皆様、更には地区外ロータリアンの皆様と多数のご参加をいただき、盛大に開催できましたことに対し、心から感謝を申し上げます。

私事ですが、会社経営が窮地に陥っている時期に、経営学者　坂本光司先生の「日本でいちばん大切にしたい会社」というシリーズの著書を拝読し、「人を大切にする経営」に感動と勇気をいただきました。そしてロータリーの目指す奉仕の実践にも相通じるものを感じておりました。

ロータリーで言う奉仕は、良質な人間関係によって奉仕の心を磨き、世のため人のためにその奉仕のエネルギーを放出する、つまり実践することにあると常日頃、思っているところであります。

今年度、細川ガバナーは、地区活動方針としての信条であります「行動するロータリー、つながるロータリー　～ロータリーの未来を考えよう～」と示されました。そのためにもロータリアン一人一人の心つまり奉仕という心を磨くことが必須であるとの思いから、昔ながらのオーソドックスであります学びに重きをおいた都市連合会を実施させていただきました。

この都市連合会を機に、ロータリアン各々が、気づきと勇気をいただき、「人を大切にする経営」とロータリーの目指す「世のため人のため」に一歩踏み出すためのインスピレーションになる事を願っておりました。その成果は、参加いただいたロータリアン次第でもありますが、具体的に自分の業種の会社ではどうすべきかは、この短い講演では答えを見いだせない消化不良だったかもしれません。しかし、私としては、良き受け止め方をしていただけたらと願う所であります。特別講演の経営学者であります坂本先生は、講演の中で「経営学は、人間学である」とおしゃっておりました。これはまさに、経営者であるロータリアンが奉仕という心を磨くため、毎例会出席して自己研鑽するわけですから、ロータリーの標語の一つであります“Service Above Self”と相通じるところだと思うのです。従って、「人を大切にする会社が幸せな社会を育む」という演題が本当にふさわしかったと思います。また、この特別講演会中は、ロータリアン以外の青年会議所会員や商工会の青年部の方々にも呼びかけをしたお陰で、少人数ではありましたが聴講に来ていただけたことも有り難く思うところでございます。

第二部の懇親会では、河野IM実行委員長の開会の挨拶から始まり、小野哲PDGの乾杯により友情の宴が進行し、余興では、地元で活躍しているケーシー松田さんと天祝こと実さんの歌謡ショーが花を添えました。短い時間でありましたが、分区内のロータリアン同士の親睦が交わされたことと思います。また、地区外から参加登録していただきました越谷東RCは紋別港RCとバナー交換を行い、同じく参加していただいた浅草中央RCのロータリアンにも感謝です。

この都市連合会で、もう一つ嬉しいことがありました。それは、他クラブの会員が懇親会の最中に私の席に来て、都市連合会に感動したと感謝のお言葉を伝えに来てくれたのです。そして後日、電話で少しやりとりした時、会員になって数年になるのですが、ロータリーに魅力が無くなりそろそろ退会しようか迷っていたのを今回の都市連合会に参加して踏み止まる事ができましたと言ってくれたのです。私もその言葉を聞き、継続してください。長いこと在籍していたほうが、いい出会いも気づきもあるはずですと励ましました。ロータリーは、色々な会合があります。積極的に参加し沢山のロータリアンと出会うことだと思います。

結びに、ホストクラブとして大変なご尽力をいただきました紋別港ロータリークラブの皆様に心から感謝を申し上げ、ご報告に代えさせて頂きます。

紋別港

2018～2019年度
タリー第2500地区　第4分区
都市連
会懇親会
ホストクラブ　紋別港ロータ
ROTARY

紋別港

都市連合会懇親会
ROTARY

2018～2019年度　国際ロータリー第2500
都　市　連　合
遠　軽

都　市　連
ホストクラブ

ホストクラブ　紋別港ロータリークラブ
ROTARY CLUB
湧別
遠　軽
細川吉博様
小野　哲様
柴田隆視様

新しい風を感じて、一歩踏み出そう！

国際ロータリー第2500地区
第５分区ガバナー補佐　本　間　公　三
（網走ロータリークラブ）

令和の時代となって、当地区で２番目の開催となった第５分区のＩＭは５月１２日の日曜日、網走湖の湖畔に建つホテル網走湖荘において、網走ＲＣの主催で開催致しました。

第５分区のＩＭは例年４月の中旬に開催されることが多いのですが、今年は統一地方選挙があったため５月開催となりました。そのお蔭で第５分区のＩＭとしては、初めてゴルフ大会を開催しましたが、当日は気温が低く寒かったので、ホッカイロが重宝されたようです。

今年の４月は、シカゴで３年に１度の規定審議会が開催され、組織規程の一部が改正されましたし、当地区におきましても、７月からは各ＲＣに研修委員会が設置され、新しい試みがスタートします。新しい事を始める時には、それぞれの考え方や思いの違いが交差し、方向を定めるのが難しい時が多々ありますが、先ずは受け止め、その中から新しい価値を見出す努力をしよう、との思いから今回のＩＭのテーマを「新しい風を感じて、一歩踏み出そう！」としました。

当日は分区内９クラブより２７０名のロータリアンに参加して頂きましたが、道中、咲いた桜の花を楽しみながらでしたので、例年よりは華やかな気持ちで、ＩＭの会場までお越し頂けたのでは、と思っています。

現在、網走ＲＣには８名の女性会員がいますが、今回のＩＭではその８名の方々に前面に出て頂き、受付、開会・閉会セレモニー並びに懇親会の司会、ＳＡＡ、ソングリーダー、分区内各クラブの紹介者などを女性会員に担当して頂きました。

また、特別講演の講師を、隣町の大空町女満別在住の講談師　神田山陽様にお願いし、人の「誠実さ」と言う視点で、講談を交えながらお話し頂きました。舞台に高座を作り、釈台（机）を用意して、張り扇で釈台をパパン、パン、パンと叩きながら「谷風の情け相撲」を、迫力ある語りで聞かせて頂きました。

演題の谷風とは寛政時代の大横綱で、生涯戦歴２５８勝１４敗１６分と力量に優れているだけでなく、人格も大変優れた人でありました。しかし、生涯に一度だけ、十両の佐野山を相手に八百長相撲を取った事があり、その顛末を、汗をビッショリ掻きながら熱く語って頂き、会場の皆さんも、その迫力に引き込まれて聞き入っていました。

閉会セレモニーで、細川ガバナーに講評を述べて頂きました。細川ガバナーは、今、ロータリアンが一番持つべきものは「プライド」であり、「誠実さ」を持って物事にあたる大切さを知る事である、と話され、その事が胸にストンと落ちたように感じ、とても締まった形でＩＭを終える事ができました。

その後は会場を３階から１階へと移動して懇親会となりました。会場では網走ＲＣの男性陣全員が、白ワイシャツにオレンジ色の蝶ネクタイを着け、女性陣はオレンジ色のエプロンを着けホスト、ホステスとして、お酒や屋台の握り寿司、網走チャンポンの給仕を担当しましたので、参加された皆さんに、おもてなしの心を少しは感じて頂けたのでは、と思っています。

また余興では、物まね芸人の「こん　ちはる」さんが松山　千春さんのヒット曲と軽妙なトークで会場を盛り上げ、最後まで笑い声の溢れる、楽しいＩＭとなりました。参加頂いた皆さんには、充分喜んで頂けたと思いますが、「新しい風」を感じて頂けたかどうかは、課題として残りました。

新しい風を感じ

新しい風を感じて一歩

新しい風を感じて

高田 巧
池田 真
本間 公

2018~2019年度
IM 網

第3590地区（韓国）地区大会に参加して

国際ロータリー第2500地区
地区幹事　柴　田　隆　視
（帯広北ロータリークラブ）

4月26日（金）・27日に晋州市で開催された、3590地区の地区大会に参加してきました。2500地区からは、当日次年度のＰＥＴ・地区協と日にちが重なったため、成瀬則之副ガバナー（網走ＲＣ）、川端正幸青少年委員会委員長（帯広北ＲＣ）、下道孝禎網走ＲＣ会員（通訳）と私の4名の精鋭メンバーで参加しました。

4月26日18時30分より、ＲＩ会長代理ご夫妻歓迎晩餐会が、慶南科学技術大学校100周年記念館で開催されました。太松季根哲ＲＩ会長代理夫妻が入場し、19時30分まで、歓迎の辞その後21時まで、祝宴の晩餐会が、盛大に行われました。

21時30分より同会場の別室で姉妹地区歓迎晩餐会が開かれました。昨年のような協定書の調印などなかったせいか、終始和やかな雰囲気の中、白宗善ガバナー成瀬副ガバナーの挨拶があり、その後お土産交換等行い終了しました。

4月27日（土）朝からの好天で絶好の地区大会本会議日和でした。ただ成瀬副ガバナーを始め男性軍は、寝不足と二日酔いでやっと晋州室内体育館会場にたどりつきました。成瀬副ガバナーは、午前中登壇しっぱなしなので心配でした。

定刻通り午前9時30分よりロータリークラブ旗を掲げて、各クラブ会長と幹事が入場し、白宗善ガバナーの点鐘により本会議が始まりなした。

国家斉唱より一連のセレモニーが進み、姉妹地区の成瀬副ガバナーの挨拶となりました。ここでまたサプライズがありました。細川ガバナーの代読を成瀬副ガバナーは昨年同様、「アンニョンハセオ」から始まり最後まで韓国語で代読しました。会場からは大きな喝采をいただきました。

その後、金一元総裁に対する2500地区からの感謝状贈呈の時間もとっていただき無事終了しました。

翌日早朝に帰国する為、午後の本会議は、失礼するつもりでしたが白宗善ガバナーが壇上で記念品を手渡ししたいとのことで、4名全員登壇し記念品を頂き15時会場を後にしました。

今回3590地区の地区大会に参加させいただき感じたことは、会員総数4300人超の地区の割には、参加者は1000人足らずと、登録参加者がすごく少なく感じました。

今回の経験は、2500地区しか知らない私にとっても貴重な時を過ごさせてもらいました、機会があれば3590地区を含め、他地区の地区大会も参加したいと思いました。

국제로타리3590지구
제22년차지구대회

Rotary
제 22년차 지구
Rotary
국제로타리 제22년차 지구대회

환 대송이근철 RI회장대리·영부인 환영만찬회 행

사천시 초양도

Rotary
국제로타리 3590지구 2지역

Rotary 국제로타리3590지구 제22년차 지구대회
RI2500地区姉妹地区訪問団歓迎会
•일시:2019.4.26(금) •장소:경남과학기술

第2500地区第２回
女性会員研修会を開催して

国際ロータリー第2500地区
クラブ奉仕委員会　委員長　**渡　辺　喜代美**
（帯広ロータリークラブ）

平成31年4月26日（金）釧路市において、第2500地区女性会員研修会を開催させていただきました。この日は昨年同様、2019－20年度吉田潤司ガバナーのPETSが午後から開催される大変忙しい日程ではありましたが、関係各位のみなさまのご協力をいただき実りある研修会となりましたこと、改めて書面をもってお礼申し上げます。また、今回の企画にあたり、お忙しい中、東京よりお越しいただきました2750地区ガバナー服部陽子さまに講師をお受けいただきましたこと深く感謝申し上げます。「ロータリーと女性」と題して、ご自身のプロフィールも含めて楽しくお話を進めていただき、参加された多くの女性会員並びに次年度会長・幹事の男性会員のみなさまに共鳴共感をいただけたことと思います。

規定審議会にて、『ロータリークラブの会員は男性に限られる』と示された文章がRI定款より削除され、女性会員の入会が認められたのは1989年。翌年6月には、全世界で女性会員数が20,200人。国連総会の女性差別撤廃条例が制定された1979年から、10年を経てRI規定審議会の決定でした。日本における女性会員の歴史は、1989年7月2500地区第6分区清水RCに入会された女性会員（NTT所長）が第1号として記されています。現在2500地区は、会員数2,289名中女性会員数107名、全体を占める割合4.67％と少しずつ上向いている状況となり、これからの女性会員の活躍に大いに期待したいと思います。

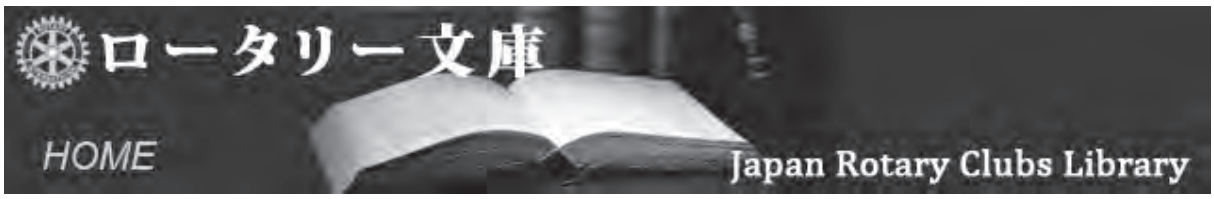
2750地区ガバナーを務める服部陽子さまは、2000年東京広尾ロータリークラブのチャーターメンバーとして入会され、2006－07年クラブ会長、2010－11年地区幹事、翌年ガバナー補佐、2016－17年ガバナーノミニ―となられ現在に至っています。『ロータリアンは他人を思いやれる人・思いを行動にうつせる人・よりよい自己を目指す人』、『ロータリーは互いおのおの出会いを大切に、影響を与え合って学びつつ、世界中の人々がみんな笑顔になれるように活動しています。』とメッセージを私たちへ残してくださいました。また、ロータリーの理念、目的を理解し、規則を守った上での個性、特色、自分と違うものを認め、尊重し、お互いに交流し、影響し合うロータリーの多様性についてわかりやすくお話くださり、「地区は、地区内のロータリークラブが、ロータリーの理念、目的を理解し、ロータリーの規則を守った上で、伝統を大切にしつつ時代に沿って、それぞれ個性あるビジョンを持ち、多様性と活気にあふれ、地域社会、グローバル社会により変化をもたらす行動ができるよう支援する」RI第2750地区戦略計画ビジョンについてご紹介くださいました。

今回の第2回女性会員研修会を通して、2750地区服部ガバナーのロータリー活動に対する熱い思いにこたえ、日頃のロータリー活動を通して、女性会員が輝く地域づくりを継続的に支援させていただけるよう、微力ではありますが細川ガバナーと力を合わせて2500地区クラブ奉仕委員会の活動を進めていきたいと思います。これからも2500地区会員皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

2018-2019年度 国際ロータリー第2500地区
第2回 国際ロータリー第2500地区女性会員研修会
キーワードは
多様性
DIVERCITY

Kushiro Prince Hotel

2018-2019年度 国際ロータリー第2500地区
第2回 国際ロータリー第2500地区女性会員研修会
■ 演題「ロータリーと女性」



文　庫　通　信 [376]

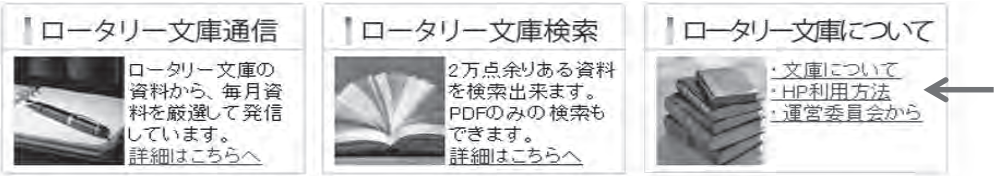
ロータリー文庫通信376号　2019年4月　新会員のためのロータリーの歴史文献

2019年規定審議会では多くの重要法案が採決され、否が応でもこれからのロータリークラブ／国際ロータリーの管理・運営に影響を及ぼします。これからのロータリーを考える上で、ロータリーの歴史を知ることはその第一歩です。特に、新しく入会された会員のために文献を選びました。初期の頃と今とでは、ロータリーの本質の捉え方も異なってきております。歴史的記述には間違いや相反するものも含まれています。冷徹な批判的な眼をもって、過去を正しく分析し、未来のロータリーを考えてください。

書　　名	著者 / 出版社	発行年	頁	
ロータリーの歴史年表(2018年12月改訂版)	諏訪昭登　－	2018	10P	※
奉仕の一世紀　国際ロータリー物語	デイビッド C.フォワード著; 菅野多利雄日本語訳監修　　R. I.	2003	331P	※
ロータリー日本五十年史	－　ロータリー日本50年史編集委員会	1971	430P	※
ロータリー進化論	前原勝樹　－	〔1985〕	19P	※
ロータリー歴史探訪	田中毅　－	2004	131P	※
新会員のためのロータリーの歴史	佐藤佶　－	1987	48P	※

・上記 ※印はデジタル化されている資料です。

＊資料の検索は文庫ホームページから　http://www.rotary-bunko.gr.jp



トップページには三つの窓があります。上記矢印「ＨＰ利用方法」をクリックしていただきますと、「ホームページの利用方法」という PDF が表示されます。
　ここには1999年２月ホームページ開設以来、データーベース化された全ての資料の検索方法が書かれています。
尚、過去の文庫通信一覧については、左窓の「詳細はこちらへ」をクリックしてください。

2019-2020年度米山記念奨学会
新任カウンセラー・奨学生オリエンテーション

国際ロータリー第2500地区
米山記念奨学会　委員長　**松　浦　信　一**
（北見西ロータリークラブ）

4月21日(日)に2019-2020年度米山記念奨学会新任カウンセラー・奨学生　オリエンテーションが、ホテル日航ノースランド帯広にて開催されました。オリエンテーションでは、4月から新しく米山記念奨学生になった4名の学生に、それぞれ米山奨学生としての役目をしっかりと説明させていただきました。特に米山奨学会への提出レポートや世話クラブ、子クラブへの例会出席、今後のスケジュールなど多岐にわたる内容ではありましたが理解をしていただきました。またカウンセラーの皆様には、役割とお願いとして米山記念奨学生へのフォロー、クラブや分区各行事への参加要請、地区大会での対応や奨学金の取り扱いなどお話しさせていただきました。

その上で奨学生には確約書にサインをいただき、カウンセラーの皆様方からそれぞれの米山記念奨学生にバッジを付けていただき、初めての奨学金を渡していただきました。当初は少々緊張の面持ちではありましたが、オリエンテーションが終わる頃には皆さんリラックスした表情になり、和やかな中で終了することが出来ました。是非とも米山記念奨学生の皆さんには、今後しっかりと勉強をしていただきその上で、ロータリー活動にも大いに参加して、ロータリーに対する理解を一層深めていただきたいと思います。

新年度の米山奨学生は以下の通りです。

金　相徽君　旭川大学　学部４年（韓国）	世話クラブ	富良野ロータリークラブ
	カウンセラー	石平清美さん
バーナード・エフアンタス・グマ君（ケニア）	帯広畜産大学	博士２年
	世話クラブ	帯広南ロータリークラブ
	カウンセラー	竹部義弘さん
タン・ペイユーさん（マレーシア）	世話クラブ	北見ロータリークラブ
	カウンセラー	主藤雅裕さん
王　璠さん（中国）	世話クラブ	北見西ロータリークラブ
	カウンセラー	宮城宏好さん

よろしくお願いします。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース
ハイライトよねやま
2019.5.13
Vol.230

台湾の学友、栄誉ある賞に輝く

【日経アジア賞】台湾海洋大学終身教授の廖一久さん（1965-68／田原ＲＣ）が、第24回日経アジア賞（科学技術部門）を受賞しました。同賞は、日本経済新聞社が新聞創刊120周年を記念して1996年に創設したもので、経済、科学技術、文化・社会の3部門でアジアの発展と繁栄に貢献した人々をたたえる目的で、各部門1人または1団体を毎年表彰。今回で24回目となります。

「エビ養殖の父」として知られる廖さんは、平成26年度外国人叙勲において旭日中綬章を受章。最近のニュースとして、台湾の「廖一久院士之友會」（廖一久院士の友の会）では、文物館を設立、その建設費を募集中とのことです。今回の表彰式は、来る5月29日に東京の帝国ホテルにて行われます。

栄えある受賞、おめでとうございます！

廖一久さんからのメッセージ

今回、第24回日経アジア賞・科学技術部門に選ばれたことは、私が貴国に留学し、学んだ科学技術を母国台湾の水産養殖産業に貢献したこと、およびアジア各国に息長く大きな貢献を続けている点が強調されたことだと思います。留学中、米山奨学生に選ばれたことが大きな契機だと思います。2018年、ロータリー米山記念奨学会財団設立50周年記念式典にて、19,808人（当時）の米山学友代表としてご挨拶させていただいたことも大事なことだと思います。私の成長段階において多くの恩師のご鞭韃、友人達および米山の皆様の励ましを忘れることは出来ません。そして今日まで私を育て、暖かく見守ってくれた両親、家族、親戚に、心から感謝いたします。

【経済省国家産業革新賞（台湾）】

台湾・経済省による第6回国家産業革新賞（原文:國家產業創新獎）の授賞式が4月10日に行われ、国立政治大学商学研究科の教授を務める米山学友、吳安妮さん（東京三鷹ＲＣ）が女性賞を受賞、陳建仁副総統からトロフィーが授与されました。

同賞は台湾産業界のオスカーとして知られ、産業界に甚大な貢献をした者に贈られる最高の栄誉です。吳さんは33年にわたって新管理会計システム「AVM(Activity Value Management」の理論研究と実践検証を重ね、台湾における新管理会計制度を開発。このAVMを導入し、吳さんがコンサルティングをした企業では収益が大幅にアップしているとのことです。吳さんは、台湾米山学友会の推薦で来日し（海外学友会推薦奨学金：SY-A奨学金）、2003年7月から翌年2月末まで一橋大学で研究活動を行う期間、米山奨学生となりました。「台湾に経済的奇跡を起こしたい。AVMでより多くの台湾企業を助け、人材を育て、国に貢献したい」と、吳さんは語っています。

寄付金速報　―　残り２カ月、さらなる支援を　―

4月までの寄付金は前年同期と比べて2.1%減（普通寄付金:0.5%減、特別寄付金:2.9%減）約2,650万円の減少となりました。

10連休という長いＧＷを控えた影響もあってか、前月よりも減少幅が広がり、また、直近5年間の同期累計平均額と比較しても、今月の累計額は約230万円下回る結果となりました。

今年度も残すところ2カ月。ロータリアンの皆様の変わらぬご支援に、厚く御礼申し上げます。なお、今年度（半期ごとの納入クラブは後期分）の普通寄付金をまだ送金していないクラブがありましたら、お早目にお送り下さいますようお願い申し上げます。

米山学友が絵画大賞を受賞― 上野の森美術館大賞展 ―

米山学友の張媛媛さん（2018-19／東京江北ＲＣ）が「第 37 回 上野の森美術館大賞展」で絵画大賞を受賞しました。

同展は、素材の違いや抽象・具象といった既成の尺度にとらわれず、個性豊かな作家を顕彰する全国公募の展覧会で、今回は入選作品 142 点（応募は 843 点）の中から、張さんの作品《トト曼荼羅》（エンカウスティーク・岩絵具）が最高賞の絵画大賞に選ばれました。

この作品は、古代ローマに紀元を持つエンカウスティーク（焼き付けた蜜蝋）技法と中国古来の遠近法を用いつつ現代の要素を取り入れたもので、審査にあたった委員からは「描かれた魚のこの呑気で楽しげな表情は他にはないもの」「画肌は日本画の古画のような風合いで、僅かな色彩の岩絵具のみで極力薄く描き切っているところに魅力がある」等、高い評価を受けました。

張さんはこの 3 月に東京藝術大学大学院を卒業。「米山奨学生としてロータリアンの方々と接し、頑張る力と沢山のエネルギーをいただいた。米山奨学金がなければ、この作品は完成しえなかったと思っています」と、真剣なまなざしで感謝を述べました。

上野での展示は 5 月 8 日で終了しましたが、巡回展として京都文化博物館で 6 月 18 日（火）～23 日（日）まで展示されます。今回の大賞受賞により、2021 年に個展を開催することも決定したそうです。今後の活躍が期待される若い作家に、今後も声援をよろしくお願い致します。

授賞式（中央が張さん）にて、東京江北RC会長・カウンセラーご夫妻、東京学友会梁理事長、横浜国大教授と。

博士号取得状況 ― ご報告お待ちしています ―

2018 学年度（2018 年 4 月～2019 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 35 人、これまでの累計では 3,711 人となりました（5 月 10 日現在）。

米山記念奨学会では、博士号を取得した奨学生・学友に、お祝いの腕時計をお贈りしています（奨学期間終了後の取得でもＯＫ！）。名前入りの、世界にただ一つの腕時計となっており、大変好評です。博士号を取得した奨学生・学友の皆さんは、米山事務局に報告してください。

- お届け先は、原則として世話クラブです
- 完成まで約２週間かかります

ぜひ世話クラブの例会で贈呈を！

申請方法　「学位記の写真」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。

（FAX：03-3578-8281／E メール：scholars@rotary-yoneyama.or.jp）

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

2019-2020
PETS・地区研修・協議会

国際ロータリー第2500地区
2019-2020　地区幹事　**木　下　正　明**
（釧路ロータリークラブ）

2019－2020年度RI第2500地区のPETS、地区研修・協議会が4月26日金曜日、27日土曜日の両日、釧路プリンスホテル・国際交流センター大ホールを会場に開催されました。

3月を中心に各分区に地区研修委員が伺い、会長幹事懇談会が行われRI会長テーマや吉田潤司ガバナーエレクトの方針を伝達済みであるためPETSについては次年度の予算案の審議や会長としての心得を細川吉博ガバナーよりご講話いただく内容となりました。

また、地区研修・協議会では、地区内67クラブから750名が集まった中、地区活動方針「知らずて語れず！」について吉田エレクトより詳細な説明があり「会員増強が一番大事なことであり、会員一人一人がロータリーを学び自分の言葉で活動を伝えることが大事である。」と話されました。基調講演では、㈱セコマの丸谷智保社長が講演し、地域と連携し共に歩むということが会社の方針であるといくつもの成功事例を挙げられ、会員からは自身の職業に生かせる数々の示唆をいただいたと好評でした。例年の分科会を「地区の未来を語ろう」というテーマのシンポジウムに変更し、各クラブが行っている様々な事業の分析とその内容を全体で共有しました。

員増強・拡大セミナー
ロータリーは 世界をつなぐ
Rotary
ROTARY CONNECTS THE WORLD

会長エレクト研修セミナー
Rotary

会長エレクト研修セミナー
Rotary
知らずて語れず！

会長エレクト研修セミナー
Rotary
ロータリーは 世界をつな
知らずて語れず！
ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2500
JAPAN

Rotary
Zones 1 & 2 & 3

コーディネーター
NEWS

2019年6月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

第3ゾーンでは2018年11月から19年3月にかけ、GETS・国際協議会ご参加のお忙しい中、ガバナーエレクトの皆様方に「現在の地区の“地区・クラブの戦略計画委員会(ビジョン委員会)の設置状況”“地区・クラブの戦略計画(ビジョン)立案状況”」などについてのアンケート調査を行いました。その概要については4月のRIZ1・2・3ゾーン会員基盤向上セミナーでお話を致したところです。地区戦略計画委員会は、Z3内の11地区中10地区が既に設置されています。未だの1地区につても現在設立に向け検討を重ねているようです。設立している10地区のうち8地区が活動を開始している、ことです。

クラブ戦略計画委員会につきましても、9地区からデータをお寄せ戴きました。最も多い地区では88％のクラブが委員会を設けています。60％台が2地区、30～40％台が3地区、20％台が2地区、0％が1地区、不明が2地区でした。地区ビジョン(地区中長期計画)を策定している地区は11地区中6地区、検討中が2地区、未決定が3地区あります。クラブに中長期計画を策定して戴くためにも地区が率先して手本を示す必要があるでしょう。

クラブビジョン(中長期計画)を策定している地区内クラブの76％を筆頭に、58、55、38％が2地区、33、30、20、0％という結果でした。未確認が2地区ございました。各地区が65～70％台に乗せて戴くように希望を致します。

クラブに明確な目標があれば活動計画や方向性を決めることができると考えます。目標策定のためには、これまでの活動状況、会員の関心、目標達成に必要な人材や資金を検討する必要があります。そのためには「クラブの強み」「クラブの弱点」などの内部調査が必要でしょう。それに加えクラブを取り巻く状況、或いは奉仕活動の受益者の調査などの外部因子の調査も必要でしょう。それにより地区・クラブの3～5年後に向けた目標・ビジョンが設定できるのです。そして、ビジョン策定後においては、定期的な検証をする事を決して忘れないことです。検証がないとこのビジョンは頓挫する可能性が充分に考えられます。ビジョン＝戦略計画があるクラブは、会員の満足度が高く、ロータリーに対する思い入れも強く、それがより高い会員維持率に繋がるとも言われています。

自らの地区、自らのクラブが未来に向け発展し続けるために自らの背丈に合ったビジョンを策定し、それに向け会員一同が結束されることをお願い申し上げます。

第3ゾーンロータリーコーディネーター　高島 凱夫 （大阪中之島RC）

変化を受け入れる

RI理事会は2017年6月新しいビジョンを採択し、2018年6月の理事会と管理委員会において、新しい戦略計画を承認されました。この計画は2019年7月1日からスタートします。RI会長のテーマは2017-18年度イアンH・S・ライズリー会長の「ロータリー：変化をもたらす」、2018-19年度バリー・ラシン会長の「インスピレーションになろう」、そして、2019-20年マーク・ダニエル・マローニー会長の「ロータリーは世界をつなぐ」となっています。それぞれの会長年度において、新しいビジョンに向けてRI戦略計画を推進されていることがわかります。新しい戦略計画の柱は、ロータリーをさらに明るい未来へ導くために革新性と柔軟性を駆使することです。ロータリーは年々変化しながら発展しつつあります。地区やクラブにおいての戦略計画の進捗状況はどうでしょうか。

ロータリー公共イメージコーディネーターの目的は、ロータリー内外でロータリアンを「世界を変える行動人」として描き出す影響力の強いストーリーを特定し、効果的に発信する能力をクラブと地区が強化するのを援助することで、ロータリー戦略計画を積極的に促進することです。革新性には、変革を起こすテクノロジーもあります。これからのロータリーにはICTやネットワークの広がりは必要不可欠ものになります。そのために、My Rotaryのロータリークラブ・セントラルやブランドリソースセンター、ラーニングセンターなどの充実が図られていますが、My Rotaryへの登録率の低迷は重要な課題となります。

ロータリーの会員がロータリーやクラブについてどう語るかによって、ロータリーとその活動や基本理念に対する市民の認識が形づくられます。しっかりとした公共イメージが築かれれば、地域社会や世界の課題に果敢に取り組む「行動人」としてのロータリアンとしての姿を、全世界に一貫したかたちで、地域社会に知ってもらうことができます。

これからは、ロータリーの公共イメージを向上させるために、クラブがマスメディアや広報などを利用してロータリーの奉仕プロジェクトのストーリーを地域の市民に「世界を変える行動人」として伝えることが大切です。また、ソーシャルメディアやMy Rotaryのロータリーショーケースなどを活用することによって、「ロータリーは世界をつなぐ」を実現することになります。

次期第3ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター　山下　皓三 （鹿児島西RC）

新入会員紹介

2019年4月・5月入会

第１分区
天塩ロータリークラブ
あずみ　のり　なお
安住法直
●電力（北海道電力）
●昭和40年７月28日
●４月10日入会

第３分区
旭川ロータリークラブ
みや　じ　ただし
宮地　正
●保険一般
●昭和42年７月22日
●12月21日入会

第３分区
旭川ロータリークラブ
やま　もと　あき　ひろ
山本章裕
●信用金庫
●昭和33年５月７日
●２月22日入会

第３分区
旭川ロータリークラブ
はま　おか　ゆう　じ
濱岡雄史
●割賦販売
●昭和34年４月７日
●４月19日入会

第５分区
美幌ロータリークラブ
なか　むら　こう　き
中村弘毅
●信用金庫
●昭和52年１月13日
●４月８日入会

第５分区
留辺蘂ロータリークラブ
お　がさ　わら　つよ　し
小笠原剛志
●金融業
●昭和44年12月24日
●４月16日入会

第５分区
北見東ロータリークラブ
た　なべ　よし　ひろ
田辺義弘
●旅行斡旋
●昭和39年６月８日
●４月19日入会

第５分区
北見東ロータリークラブ
て　しま　よし　ふみ
手嶋嘉史
●火災保険
●昭和41年６月11日
●４月19日入会

第５分区
北見ロータリークラブ
いし　かわ　ひろ　ゆき
石川敬之
●電力事業
●昭和39年12月17日
●４月24日入会

第５分区
北見ロータリークラブ
いし　わ　のぶ　ゆき
石輪信幸
●商業銀行
●昭和41年９月28日
●５月８日入会

第５分区
北見ロータリークラブ
あき　やま　まさ　ひと
秋山雅人
●郵便事業
●昭和35年８月４日
●５月８日入会

第６分区
帯広北ロータリークラブ
うえ　の　こう　じ
上野浩二
●管外信用金庫
●昭和34年７月26日
●５月10日入会

第７分区
釧路西ロータリークラブ
なり　た　とも　ゆき
成田智之
●信用金庫
●昭和45年５月７日
●４月22日入会

第７分区
釧路ロータリークラブ
あし　な　けん　いち
芦名健一
●銀行
●昭和51年６月５日
●５月９日入会

第７分区
釧路ロータリークラブ
かた　やま　あき　お
片山昭生
●信用金庫
●昭和42年８月19日
●５月９日入会

第７分区
釧路ロータリークラブ
なが　せ　まさ　のぶ
長瀬雅信
●洋酒製造
●昭和40年２月10日
●５月９日入会

第８分区
中標津ロータリークラブ
よし　だ　かず　ひろ
吉田容広
●信用金庫
●昭和42年12月17日
●４月11日入会

第８分区
根室ロータリークラブ
いし　もり　ひろ　あき
石森裕章
●信用金庫
●昭和43年８月６日
●４月９日入会

第８分区
浜中ロータリークラブ
かわ　ばた　あつ　し
川端篤史
●信用金庫
●昭和52年４月７日
●４月１日入会

第８分区
弟子屈ロータリークラブ
かわ　なみ　り　き　お
川浪理喜雄
●電力供給
●昭和40年５月13日
●４月３日入会

ロータリー財団寄付者・米山功労者

分　区	寄付の種類	名　　前（ふりがな）	ロータリークラブ	寄付月日
第３分区	米山功労者　５回	山　内　和　夫（やまうち　かずお）	旭川ロータリークラブ	12月3日
第３分区	米山功労者　２回	鎌　田　嘉　範（かまだ　よしのり）	旭川ロータリークラブ	12月3日
第３分区	米山功労者　１回	須　藤　良　太（すどう　りょうた）	旭川ロータリークラブ	12月3日
第３分区	MPHF（３回目）	山　﨑　知　文（やまざき　ともふみ）	旭川東ロータリークラブ	12月5日
第３分区	PHF	駒　形　貞　洋（こまがた　さだひろ）	旭川東ロータリークラブ	12月5日
第７分区	米山功労者　３回	邵　　龍　珍（そ　よんじん）	釧路ロータリークラブ	5月20日
第８分区	PHF	桐　木　茂　雄（きりのき　しげお）	弟子屈ロータリークラブ	4月10日
第８分区	PHF（３回目）	今　井　善　昭（いまい　よしあき）	弟子屈ロータリークラブ	4月17日

物故会員　　謹んで哀悼の意を表し心からご冥福をお祈りいたします

■第７分区　釧路ロータリークラブ

しらさき　こういち
白崎　功一
道路建設

1965年1月	入会
1981年	ポールハリスフェロー
1981～1982年	四つのテスト委員会委員長
1997年	マルチプルポールハリスフェロー　1回
1987～1988年	会長
1991～1992年	ロータリー情報委員会委員長
1994～1995年	ＳＡＡ
2000～2001年	嵯峨記念育英会委員会委員長
2009～2010年	会員選考委員会委員長
2010年	米山功労者1回
2015年	入会50年
2011～2019年	名誉会員

2019年4月16日逝去（92才）

RI2500地区

例会出席率及び会員数推移

2019年4月末報告

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
1	礼　文	4	78.0	14	14	0	0
	利　尻	3	88.2	17	17	0	0
	利尻島	1	66.7	13	12	-1	1
	天　塩	2	70.0	11	11	0	3
	豊　富	4	93.2	22	22	0	1
	稚　内	4	50.0	47	47	0	2
	稚内南	4	87.3	36	37	1	2
	計		76.2	160	160	0	9
2	美　深	3	92.0	26	25	-1	0
	枝　幸	4	78.6	22	23	1	0
	名　寄	4	79.2	58	58	0	2
	中頓別	4	77.8	18	18	0	0
	士　別	3	87.9	48	47	-1	1
	下　川	3	83.0	4	4	0	0
	計		83.1	176	175	-1	3
3	旭　川	4	76.4	71	69	-2	0
	旭川東	3	74.3	34	34	0	0
	旭川北	3	86.5	42	40	-2	1
	旭川南	4	82.4	33	34	1	0
	旭川西	4	79.9	49	46	-3	5
	旭川東北	4	90.0	17	16	-1	2
	旭川モーニング	4	87.0	28	27	-1	5
	旭川空港	3	71.1	12	12	0	4
	美　瑛	4	67.0	27	25	-2	0
	富良野	4	100.0	48	47	-1	2
	上　川	3	66.7	10	10	0	0
	2500REクラブ	4	81.8	19	22	3	1
	計		80.3	390	382	-8	20
4	遠　軽	3	81.5	41	41	0	2
	紋　別	4	67.6	33	30	-3	0
	紋別港	4	94.6	35	34	-1	0
	中湧別	4	92.2	11	10	-1	0
	興　部	4	69.0	16	16	0	1
	雄　武	3	60.6	12	11	-1	0
	滝　上	3	71.1	15	15	0	1
	計		76.7	163	157	-6	4

分区	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数 2018年7/1	当月	増減	女性会員
5	網　走	4	83.4	49	51	2	8
	網走西	4	77.0	50	51	1	0
	美　幌	4	87.3	54	57	3	4
	北　見	4	74.4	55	60	5	4
	北見東	4	86.4	52	54	2	2
	北見西	4	89.3	59	64	5	0
	清　里	3	89.6	28	29	1	0
	留辺蘂	3	86.7	24	24	0	1
	斜　里	4	81.5	37	37	0	4
	計		84.0	408	427	19	23
6	足　寄	3	67.0	30	29	-1	1
	広　尾	3	87.8	21	22	1	0
	上士幌	3	57.0	14	15	1	0
	芽　室	4	64.0	26	27	1	1
	帯　広	4	80.8	89	92	3	6
	帯広北	4	58.9	67	68	1	2
	帯広西	4	85.3	71	75	4	3
	帯広東	4	91.6	39	39	0	2
	帯広南	3	76.6	75	76	1	8
	音　更	4	69.5	39	41	2	4
	清　水	4	83.3	22	18	-4	2
	計		74.7	493	502	9	29
7	釧　路	4	82.4	94	93	-1	1
	釧路東	3	69.0	32	33	1	1
	釧路北	4	85.0	78	79	1	3
	釧路南	3	76.5	27	29	2	5
	釧路西	3	78.0	29	31	2	1
	釧路ベイ	4	91.3	21	20	-1	1
	音　別	3	71.0	17	16	-1	0
	白　糠	4	90.0	9	10	1	0
	計		80.4	307	311	4	12
8	厚　岸	4	80.0	17	15	-2	0
	別　海	4	69.5	19	18	-1	0
	浜　中	4	85.6	12	12	0	0
	中標津	3	74.1	21	21	0	1
	根　室	4	73.0	38	37	-1	0
	根室西	4	87.8	49	48	-1	0
	弟子屈	4	75.8	18	16	-2	1
	計		78.0	174	167	-7	2
総　計			79.2	2,271	2,281	10	102

	18年7/1会員数	4月30日会員数	増減	平均出席率
第2500地区 全67クラブ	2,271人	2,281人	10人	79.2%
女性会員数		102 人		

国際ロータリー第2500地区
2018-2019年度　ガバナー

細　川　吉　博

■ガバナー事務所

〒080-0801 北海道帯広市東1条南14丁目1-1 タイヤセレクト2F
Tel:0155-66-9307　FAX:0155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

■Governor's Office

Tire Select 2F,1-1,Minami 14-chome,Higashi 1-jo,Obihiro-shi
Hokkaido,080-0801,Japan
Tel:+81155-66-9307　FAX:+81155-66-9308
E-mail: ri2500-obihiro.north@road.ocn.ne.jp

http://rid2500.jp